

島民主体の環境にやさしい島づくりをめざして

創刊号

平成22年9月発行

「環境立島」淡路島だより

「環境立島淡路」島民会議の設立

平成21年11月1日 島内の環境活動団体をはじめ住民団体や行政関係機関など数多くの団体が参画し「環境立島淡路」島民会議が設立されました。

淡路島には、これまで島民の手によって守り育てられてきた豊かな自然環境があります。これらの「宝」を島民が誇りを持って共有し、未来へつなげていくためには、島民自身がそのすばらしさを発掘・再発見するとともに、自らの手で保全・創出・再生の取組を進めることが重要です。

そこで、「環境立島淡路」島民会議では、これまで私たちが取り組んできた様々な活動の相互連携を目指し、淡路島全体の環境島民運動としてさらに発展するよう幅広い島民の参画と協働を呼びかけています。

「環境立島淡路」島民会議

平成22年9月現在、当会議には、島内142の団体が設立趣旨に賛同し参画していただいています。

「環境立島淡路」の実現にむけて

淡路島を環境にやさしく、より美しく

そして、この豊かな自然を未来の子ども達に残していくために
私たちの地域においても環境にアクション"プラス1"^{ワン}

- ◆「環境立島淡路」島民会議では、皆様のご理解ご協力をいただき、各自治会(町内会)においてこれまで取り組んできた様々な環境保全等の取組に加え、新たにもう一つ特色ある取組を展開していただくことを推進しています。



環境アクション"プラス1"^{ワン}運動の例

家庭で使い終わった
廃食用油は資源回収
に出しましょう。



タバコやゴミのポイ捨ては
やめましょう。



近くへ移動する時は、自転車や
徒歩で行きましょう。



電気をこまめに消すなど、
家庭での取組を進めましょう。



これまで行ってきた環境の取組
をよりレベルアップしましょう。



お買い物は、「マイバッグ」を
持って行きましょう。



重点取組項目

上記の例などを参考に「環境立島淡路」の実現に向け、町内会(自治会)が主体となり、地域にふさわしい環境アクション"プラス1"^{ワン}運動に取り組ましましょう。

島民会議では、この運動を順次、各構成団体に展開していきます。

さあ、はじめてみようエコライフ！

◆これまで島民の手で大切に守り育てられてきた淡路島の豊かな自然環境。これらの「宝」を未来へつなげていくため、私たち一人ひとりにできること、しなければならないことを身近なところから始めてみましょう。

小学生の 作文募集

「環境立島淡路の実現に向けた将来の夢」

主催 「環境立島淡路」島民会議

対象 淡路島内在住の小学生

テーマ ～800字程度

花や木、動物などの生き物をはじめ、ふるさとの山や川、海など淡路島を取りまくすばらしい環境の中でいつまでも暮らしていけるよう淡路島の未来に伝えていきたいことについて

募集期間 平成22年11月15日(月)まで

応募方法 詳細は島民会議事務局まで(裏面参照)

応募者全員に
参加賞プレゼント



環境美化運動

「淡路全島一斉清掃の日」を含む7月・11月は、淡路環境美化月間。清掃活動や花づくり運動などの環境美化運動に取り組みましょう。



特定外来生物駆除



生態系を侵す特定外来生物ナルトサワギク。根元から引き抜き、種子が飛散しないよう焼却するか、袋に入れて焼却ごみに出しましょう。

自動車による移動は控えめに

自動車を1km運転すると232gものCO₂が発生します。可能な限り自動車の運転を控え「エコドライブ」を心がけましょう。



3R活動を広げよう

(Reduce:リデュース、Reuse:リユース、Recycle:リサイクル)

レジ袋の原料は石油。レジ袋10枚でコップ1杯分の石油が必要です。買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋を受け取らないようにしましょう。



ごみの減量化

漂着ごみをご存知ですか？漂着ごみの中には島内で捨てられたごみが川などを伝って海岸に流れ着いたものも多く含まれています。ごみの減量化を心がけ、ポイ捨ては絶対にやめましょう。



漂着ごみから海を守るボランティア「淡路里海保全隊」も募集しています。※詳細は島民会議事務局まで(裏面参照)

ポイ捨て禁止

家庭で使い終わった廃食用油は、資源回収へ

回収窓口

市	回収拠点	回収方法
洲本市	・各リサイクルセンター(「みつあい館」、五色) ・エコステーション	・各リサイクルセンター随時(休館日・時間除く) ・エコステーション 月1回の資源物回収日
南あわじ市	・各庁舎(緑、西淡、三原、南淡) ・各支所等(倭文、賀集、阿万、北阿万、灘、沼島)	・月1回(第1火曜日) 9:00～12:00
淡路市	・各エコプラザ(津名、岩屋、北淡、東浦) ・資源ごみステーション	・各エコプラザ随時(所定受入日・時) ・資源ごみステーション 月1回の資源物回収日

廃食用油の出し方

- ① 使用済みの油から揚げかすを除く。
- ② 油を冷ます。(高温の油は危険です)
- ③ ペットボトルは、水気をしっかりと取り、ラベルをはがす。
- ④ 「ろうと」などを利用して、油をペットボトルに移し替える。
- ⑤ ふたをしっかりと閉め、各回収拠点へ持っていく。



全島一斉清掃20周年記念「環境立島淡路」島民の集い 祝 環境美化活動功労賞等受賞者の皆さん



受賞された方々

- 環境美化活動功労賞／洲本市建設業協同組合、洲本市立由良中学校、洲本市立五色中学校PTA、洲本市立由良小学校、南あわじ市立三原志知小学校、南あわじ市安全協力会、淡路市岩屋地区町内会連合会、淡路市建設業協会、室津西花壇花づくりグループ、オアシスガーデン、堺活性化委員会花かんざし、ボーイスカウト三原第4団、社団法人兵庫県建設業協会淡路支部青年部会、山中至、森本勉、安部幸代
- 淡路県民局長感謝状／洲本市連合町内会、南あわじ市連合自治会、淡路市連合町内会、特定非営利活動法人あわじ緑花協会、社団法人兵庫県建設業協会淡路支部

- ◆ 表彰式や記念講演、受賞者による活動意見の発表に引き続き、環境をテーマとした寸劇が公演されました。

平成22年3月11日(木)
ふるさとセンター
(淡路市多賀)

寸劇「もったいないばあ」
(南あわじ市消費者協会)



「環境活動」の紹介

「環境美化活動功労賞」受賞団体

堺活性化委員会 花かんざし

平成14年から堺小学校近くの広場で、四季折々の花を咲かせ、地域に潤いと癒しの場を提供しています。



また、堺川のほとりに造成した「みたから公園」においては、以前からゴミ捨て場となっていた斜面を清掃と花木の植栽により見事な公園に生まれ変わらせています。

クイズ 旬のもの、地元のものを食べよう

Q: 次のトマトのうち一番環境にやさしいのは？

- A: 淡路産 夏のトマト
- B: 島外産 夏のトマト
- C: 淡路産 冬のトマト



ヒント 地元でとれたものを食べるとフードマイレージ(食材の移動距離)を縮減できCO₂の削減につながるよ。

A~Cの中から正解と思われる答えを選び、住所・氏名・年齢を併記の上、ハガキかメールで下記事務局までご応募下さい。正解者の中から「はばタングッズ」をプレゼントします。(多数応募の場合は抽選)

「環境立島淡路」島民会議

事務局 住所 〒656-0021 洲本市塩屋2-4-5 洲本総合庁舎内
兵庫県淡路県民局県民室環境課

TEL 0799-26-2072 FAX 0799-25-3107

E-mail awajikem@pref.hyogo.lg.jp

発行

